

【第7回】

# 男性更年期障害と生活習慣病の関係

## 奥田内科



TEL045-830-6161

洋光台駅1分・シヨップ27 2階

okudanaika.com

も力を入れておりま  
すので、男性更年期  
障害の治療と併せた  
治療が可能です。

診断と検査問診表  
に記入していただい  
てから、診察と男性  
ホルモン測定(午前  
中採血が望ましい)

男性ホルモンの値  
が低い場合には、糖  
尿病・高血圧・高脂  
血症などの生活習慣  
病や、メタボリック  
症候群になりやす  
く、他の内科疾患と  
の関連も指摘されて  
います。よって、男  
性更年期の症状のあ  
る方は、同時に生活  
習慣病のケアも重要  
となります。

当院では、生活習  
慣病の予防や治療に

により総合的な判断  
を下します。遊離テ  
ストステロンが8.5  
pg/ml未満の方はホ  
ルモン治療効果が高  
いのですが、これは  
絶対的なものではあ  
りません。また、男  
性ホルモン低下によ  
り生活習慣病になっ  
ている方が多いの  
で、必要に応じて血  
液検査やその他の検  
査を行います。



医学博士 平林良樹  
(奥田内科非常勤医・  
消化器専門医・糖尿  
病学会認定医・メン  
ズヘルス医学会会  
員)

気にな  
る方は、  
気軽に問  
合わせ  
下さい。